

令和8年第2回真岡市教育委員会 会議録

1. 招集日時

令和8年2月18日（水） 午前10時00分

2. 場所

真岡市役所 404 会議室

3. 出席委員の氏名

(1) 教育委員会教育長	山 中 孝 雄
(2) 教育委員会委員	小 倉 淳 子
(3) 教育委員会委員	横 山 剛 史
(4) 教育委員会委員	伊 澤 学
(5) 教育委員会委員	星 野 美 智 子

4. 委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

(1) 教育次長	古 澤 博 之
(2) 学校教育課長	鶴 見 幸 代
(3) 学校管理課長兼 学校給食センター所長	藤 澤 修 一
(4) 生涯学習課長	細 谷 亘
(5) 文化課長	高 崎 義 之
(6) スポーツ振興課長	上 野 努
(7) 自然教育センター所長	櫻 井 秀 樹
(8) 学校教育課総務係長	篠 崎 容 子
(9) 学校教育課教育政策係長	大 関 美 穂
(10) 学校教育課指導係長	吉 羽 敏 昭

5. 会議録の作成に当たった者

学校教育課総務係長 篠 崎 容 子

6. 令和8年第2回真岡市教育委員会会議録署名人として指名を受けた委員

伊 澤 学 委員

7. 開会時間 午前9時55分

8. 令和8年第1回真岡市教育委員会会議録の承認

篠崎学校教育課総務係長が、会議録案を事前に送付した旨を説明し、審議の結果、原案のとおり承認された。

9. 教育長等の事務報告

古澤教育次長より、真岡市教育委員会教育長等の事務報告を行った。

10. 議案

議案第3号「令和8年度教育予算の要求について」

鶴見学校教育課長より順次、教育委員会各課（所）で所管する教育予算の要求内

容について説明し、審議となった。

小倉委員より、非常勤職員の配置人数について、今年度と変更はあるかとの質問に対し、篠崎総務係長より、複数担任制の配置人数について変更はないが、特別支援教育支援員については2名増員となる旨説明した。

伊澤委員より、教育国際交流支援事業補助金について、今年度と比較して半額以下になっている理由について質問があり、大関教育政策係長より、海外に派遣される学校の人数に応じた予算額となり、次年度は派遣される学校数が少ないことによって補助金額も減額となっている旨説明した。

続いて同委員より、二宮コミュニティセンターの空調設備更新工事費について、1億円以上かけて修繕するということだが、施設の利用率はどうかの質問があり、細谷生涯学習課長より、利用率は低い状況であるが、災害時の避難所に指定されており、別棟研修室の空調設備を修繕すること（後に本館熱源も修繕する旨追加説明）と、生涯学習館も含めて利用率向上に向けて取り組んでいる旨説明した。また、利用率について、午前・午後・夜間の1日3コマの利用率については9%であり、日数でカウントした利用率は24%である旨追加説明した。

続いて同委員より、花いっぱい運動の予算がなくなっているが、事業を廃止したということかとの質問に対し、細谷生涯学習課長より、地域公民館長にアンケートを行った結果、継続したいと回答した公民館長は3割未満であったこと、近年、事業に参加する公民館数が減少していること、また、今は現役世代の方が公民館長を務めており、維持管理の負担感が大きいことなど、総合的に判断して事業廃止とした旨説明した。それに対し、同委員より、地域の景観維持と子どもたちの地域づくりへの参加支援という観点から価値ある事業だと思いがいかか、というご意見に対し、同課長より、地域づくり事業の中に花植えの事業があるため、それを活用して環境美化に取り組んでほしい旨説明した。

続いて同委員より、桜町陣屋跡ふれあい保存と活用事業補助金について、今年度より100万円程度減額となっている理由について質問があり、高崎文化課長より、令和8年度の全国報徳サミット真岡市大会の開催にあたり、今年度に桜町陣屋のベンチ整備を地元の「史跡桜町陣屋跡の保存と活用を考える会」が行ったことへの補助金であり、令和7年度のみ増額となった旨説明した。

続いて同委員より、市町村立美術館活性化事業共同巡回展事業費増額の理由について質問があり、高崎文化課長より、この事業は市と県の美術展（アートリンクとちぎ）を交互に開催するものであり、予算額の増減がある旨説明した。

続いて同委員より、スマートロックシステム使用料等について、毎年発生する経費であるのかとの質問に対し、上野スポーツ振興課長より、毎年発生する経費である旨説明し、それに対し同委員より、費用対効果はどうかとの質問に対し、同課長より、それまで管理指導員が行っていた業務が全てこのスマートロックシステムに置き換わることで、人件費が大幅減となる旨説明した。

続いて同委員より、運動場管理費の減額理由について質問があり、上野スポーツ振興課長より、令和8年度から東運動場の管理が総合運動公園の指定管理となるため減額となる旨説明した。

続いて同委員より、学校給食食材購入費について、今年度並みなのかという質問に対し、藤澤学校給食センター所長より、給食費は小学校が4,800円から6,300円になり1,500円の値上げ、中学校が5,500円から7,300円になり1,800円の値上げとなること、令和8年度は国と県の補助金と重点支援地方交付金により無償化となる旨説明、同委員より、市の予算は使わないのかとの質問に対し、同課長より、交付金だけでは賄えないことから市の負担もある旨説明した。続いて同委員より給食のメニューについて内容はよくなるのかとの質問に対し、同課長より、物価高騰により思うようにはできないが、努力していきたい旨説明。それに対し同委員より、

保護者から第一学校給食センターの給食の内容に問題があると言われることが多く、できれば改善してほしい旨要望があった。

小倉委員より、自然教育センターの老朽化について修繕費等の予算計上はしないのかとの質問に対し、櫻井自然教育センター所長より、施設は来年度で42年目を迎え、特に風呂のボイラーなどは破損等が危惧される状況であること、令和8年度に施設全体の調査を実施し、今後の対応策を検討する予定である旨説明した。

横山委員より、採点ソフトライセンス購入費について、答案用紙がマークシート方式ではなく記述式であっても採点できるのかとの質問に対し、大関教育政策係長より、導入する採点システムはマークシートでなくても対応できるが、手書きなど記述式の場合は教員の目で見えて採点することになること、また、採点結果がデータとして蓄積され、継続して管理でき、その後の指導に活かせるメリットがある旨説明した。

続いて同委員より、栃木SC支援事業交付金は真岡市民デー開催にかかる予算なのかとの質問に対し、上野スポーツ振興課長よりそのとおりである旨説明し、続いて同委員より、今年の半期は特別なリーグ（100年構想リーグ）を開催してから通常のリーグを行うシーズンとなっており、市民デーはいつ開催されるのかとの質問に対し、同課長より、現在調整中であり3月末までに決定する旨説明した。

星野委員より、校内教育支援センター支援員配置事業費について、支援員の勤務形態と具体的な支援内容についての質問があり、吉羽指導係長より、支援員は月曜日から金曜日まで、学校の実態によるが主に午前中3時間勤務を予定しており、支援内容は生徒の相談に応じたり、学習支援を行ったりして、現学級や学校に緩やかに復帰できるよう支援する旨説明した。

審議の結果、原案のとおり承認された。

議案第4号「真岡市立小・中学校管理規則の一部改正について」

大関教育政策係長より、令和8年度に全ての小・中学校に学校運営協議会が設置されることにともない、これまでの学校評議員制度が廃止となること、令和4年度から導入を進めてきた学校運営協議会は、今年度までに17校で導入され、次年度に新たに6校が導入し完了となること、改正内容として「学校評議員」を「学校運営協議会」に改めること、学校評議員に関する規定の削除や、校長が学校に学校運営協議会を置くことができる旨説明し、審議となった。

審議の結果、原案のとおり承認された。

11. 報告

報告第1号「真岡市教育支援センター もおかライブラリー教室真岡教室の移転について」

吉羽指導係長より、令和8年2月24日にもおかライブラリー教室が青年女性会館から旧科学教育センター、「ふれあい福祉プラザ」の2階へ移転すること、学習室や活動室、職員室があり、Wi-Fi環境が整備され、生徒は端末を利用することができること、また、社会福祉協議会との共用の畑を備え、農園活動ができること等説明した。

12. その他

(1) 令和8年4月の教育委員会について

篠崎総務係長から、令和8年4月の開催日程について、4月21日（火）午前10時から、または4月23日（木）午後2時からの2案を提案し、協議の結果、4月21日（火）午前10時に決定された。

しかし会議終了後、21日の午前は開催できないことが判明したため、再び日程案について調整し、4月21日（火）午後2時に決定した。また、当日の18時よ

り教育委員会部局係長以上の歓送迎会を開催する旨説明した。

13. 閉会時間 午前 10 時 57 分

以上のとおり会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

令和8年3月4日

教育長

教育委員